



オオヤマレンゲ群落保護管理連絡会議が開催されました

5月21日(金)、徳島森林管理署にて、「高ノ瀬オオヤマレンゲ群落保護管理連絡会議」が開催されました。署からは署長外担当者を含め3名が出席し、三好市外関係団体から3名の出席があり計6名での会議となりました。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染予防の観点から開催を見送りましたが、令和3年度は、出席者を少人数にする等の感染症対策を行うことで対面による開催ができました。

会議は事務局から令和2年度活動報告と、令和3年度の取組についての報告があり、それらについて議論がなされました。

徳島署と三好市は、今後も希少な動植物の保護に関する事業の支援を行ってまいります。



署長挨拶



活動報告の様子



オオヤマレンゲの木



オオヤマレンゲの花

ポケットコンパス測量実習を行いました

徳島署と四国森林管理局では、平成30年3月四国森林管理局、徳島県、徳島県森林づくり推進機構との間で締結した人材育成連携協定に基づき、6月7日(月)に、とくしま林業アカデミー第6期生の研修生を対象に、「コンパス測量実習」を行いました。

当日の実習は、蒸し暑い中で測量作業を行うこととなり大変でしたが、各班ともに、正確な図面を作成することができ成果を出すことができました。

今後については、「ドローン飛行操作(基礎編)・(応用編)」の実習と四国森林管理局による「一貫作業システム」の講義を予定しています。徳島署では、引き続き人材育成を積極的に支援してまいります。



実習開始の挨拶



実習の様子



実習の様子(急傾斜に苦戦中)



測量成果の確認中

那賀高校生へ森林環境教育を行いました

平成28年度から人材育成支援の一環として取り組んでいる那賀高校森林クリエイト科への森林環境教育として、6月8日(火)に3年生(19名)が徳島県内の工場を見学し、6月16日(木)1年生(17名)に講義を行いました。

工場見学は、小松島市にある(株)日新四国工場の見学では、学校で学んだ木材利用・加工について、様々な過程を経て丸太が製品に変わって行く様子を実際に見て、多くの生徒が驚いていました。工場の責任者等からの説明にも熱心に耳を傾け、メモを取り質問する姿が見られました。

また、1年生には、徳島森林管理署や国有林、森林の定義や分類など基本的な講義を行いました。

徳島署では、今後も引き続き那賀高校のニーズに合った森林環境教育に取り組んで行くこととしています。



工場の概要説明を聞く3年生たち



工場内を見学する3年生たち



講義を聴く1年生たち
(講師：徳島森林管理署長)



講義を聴く1年生たち
(講師：徳島森林管理署森林整備官)



徳島署庁舎

四国森林管理局 徳島森林管理署
TEL:088-637-1230/FAX:088-666-1818
〒771-0117 徳島県徳島市川内町鶴島239-1



国民の森林・国有林